

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	福祉医療費支給支援	担当者	民生課	保健係
-------	-----------	-----	-----	-----

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	2. だれもが健康で、心安らぐ村／福祉、健康、医療の充実／医療体制の充実			
関連する主な計画等				
根拠法	阿智村福祉医療費支給条例			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付	<input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他
事業の対象者	乳幼児(0~6歳)、小・中・高校生世代、母子等・父子、重度心身障がい者、精神障がい者			
事業開始年	平成20年	<input type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	<input checked="" type="checkbox"/> 終期未定

②事務事業の計画(PLAN)、取組(DO)

実施目的	乳幼児・児童及び生徒、障がい者、精神障がい者、難病患者、母子家庭の母子等に対し、医療費の一部を支給することにより、対象者の医療費負担の軽減と健康増進を図り、福祉の向上に努める。					
具体的取組	自動給付方式による申請手続きの簡素化を行っている。 福祉医療費受給対象者へ申請勧奨通知を送る。 【他市町村の状況】					
	市町村名	母子・父子	身障1,2級	乳幼児等		
	県費補助対象	児童扶養手当 準拠	特別障害者手当準拠	就学前(入院は中学校3年生まで)		
	阿智村			18歳到達後の3/31まで		
	飯田市		中学校卒業まで			
	喬木村		18歳到達後の3/31まで			
	豊丘村					
	下條村	所得制限なし 特別障害者手当準拠				
実績・効果	受給者数	24年度	25年度	26年度	27年度	
	母子等・父子医療費	145	153	148	130	
	重度心身障がい者医療費	254	248	262	243	
	精神障がい者等医療費	60	62	52	44	
	乳幼児等医療費(県単)	539	471	480	880	
	乳幼児等医療費(村単)	576	627	606	191	
歳出の内訳 (千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
	母子等・父子医療費	2,598	乳幼児医療費(村単)	9,024		
	重度心身障がい者医療費	15,141	手数料	3,589		
	精神障がい者等医療費	1,022				
	乳幼児等医療費(県単)	5,767				
事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額(千円)	36,526	37,012	37,141	34,200	34,200
	うち一般財源	24,652	25,351	25,161	22,304	22,304
	うち補助金	11,874	11,661	11,980	11,896	11,896
	うち個人負担	0	0	0	0	0
	従事職員(人)					
	正規職員	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
臨時職員	0	0	0	0	0	

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定
必要性	住民のニーズは高いか	a	B
	手段、成果は妥当か	b	
	対象者の設定は妥当か	b	
	村の関与は妥当か	a	
有効性	期待された効果が得られたか	支給額は年々増加しており、医療費負担の軽減につながっている。	A
効率性	コストの削減に努めたか	a	A
	効率性を高める工夫はされたか	a	
公平性	受益者負担は適切か	当村は1レセプト当たり300円の受益者負担であるが、県費補助基準及び県下約2/3の市町村は1レセプト当たり500円の負担となっている。	B
総合評価	B		

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	医療機関へ適切に受診されているか検証するための情報収集。 窓口無料化(現物給付化)へ向けての検討。
今後の取り組み	窓口無料化への要望があがっているが、村単独での実施は困難なため、県下統一で実施に向けて検討されるように情報収集及び働きかけを行っていく。